

【防災エキスパート情報】 平成30年7月豪雨災害に対し、九州地方整備局の事務所からの出動要請を受けて、防災エキスパート会員が被災地調査や被災対応に係る技術的助言などの活動を行いました。



①松浦川支川徳須恵川の護岸とR202歩道の崩壊状況

①武雄河川事務所での被災対応検討

③R202唐津市浜玉町被災状況とテックドクター調査に同行



⑥遠賀川河川事務所での出水対応



⑤R201飯塚市仁保地区の路面陥没状況



⑧筑後川支川佐田川の基盤漏水(パイピング現象)と事務所での被災対応検討



⑨R210日田市天瀬地区の道路陥没状況調査

### 平成30年7月豪雨 九州防災エキスパート会の活動状況

要請日	活動先	活動人数	活動内容	活動期間
H30.7.6	武雄河川事務所	7人	① 松浦川支川徳須恵川の護岸崩壊に係る対応 ② 六角川大日堰付近の越水に係る確認等の対応	7.6
H30.7.6	佐賀国道事務所	10人・日	① R202(上記①箇所)の歩道崩壊に係る対応 ③ R202浜玉町の被災地に係る対応 ④ R203道の駅敷木駐車場土砂流入に係る対応	7.6~7.7
H30.7.6	北九州国道事務所	6人・日	⑤ R201飯塚市仁保地区の路面陥没に係る対応	7.6~7.7
H30.7.6	遠賀川河川事務所	16人・日	⑥ 事務所と5出張所に会員を配置し出水対応	7.6~7.7
H30.7.6	山国川河川事務所	3人	⑦ 事務所に会員を配置し出水対応	7.6
H30.7.8	筑後川河川事務所	3人	⑧ 筑後川支川佐田川の基盤漏水に係る対応	7.8
H30.7.10	大分河川国道事務所	4人・日	⑨ R210日田市天瀬地区の道路陥没に係る対応	7.10~7.11
	計	49人・日	○は、上記の写真箇所	